

学科名	情報処理科
コース名	
授業科目	基本情報対策講座 2
必選	選
年次	2年次
実施時期	前期
種別	講義
時間数	30
単位数	2
担当教員	山本 純士
実務経験	有
実務経験職種	システムエンジニア
授業概要	IPAが主催する国家試験・基本情報技術者試験に合格することを目的とする。合格までの学習を通して、高度IT人材となるために必要な基本的知識・技能を習得し、実践的な活用能力を身に付ける。
到達目標	修了試験に合格することで、基本情報技術者試験の科目A試験（旧午前試験）が1年間免除され、科目B試験（旧午後試験）対策のみに集中できる。本講義ではこの科目A免除試験への対策を行う。
授業方法	資格試験の対策として、過去問題の演習を通して、理解不足のテーマを洗い出し、理解を深めることが重要となる。本講義では、過去問演習を中心に行い、合格までに必要な基本知識と応用力を養成する。
成績評価方法	課題 50% 過去問の点数の増減を基に評価する 平常点 50% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する
履修上の注意	教科書を忘れずに持参すること。資格試験は、講義時間内の学習だけでは合格困難であり、学生自身が主体的に自宅学習を進めることが肝要である。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応をする。理由の無い遅刻や欠席は認めない。講義に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーを守ることが求められる。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	資料を配布する

授業計画	
第1回	ガイダンス 情報処理技術者試験の必要性、今後の進め方を理解する
第2回	過去問演習と演習の解説(1) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第3回	過去問演習と演習の解説(2) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第4回	過去問演習と演習の解説(3) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第5回	過去問演習と演習の解説(4) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第6回	過去問演習と演習の解説(5) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第7回	過去問演習と演習の解説(6) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第8回	過去問演習と演習の解説(7) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第9回	過去問演習と演習の解説(8) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第10回	過去問演習と演習の解説(9) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第11回	過去問演習と演習の解説(10) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第12回	過去問演習と演習の解説(11) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第13回	過去問演習と演習の解説(12) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第14回	過去問演習と演習の解説(13) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第15回	過去問演習と演習の解説(14) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる